

第130号

3・4・5月号



# 幸区の社会福祉

社協は、住民の参加により福祉のまちづくりをすすめる民間組織です

この広報紙は共同募金の配分金で発行されています。

発行所 川崎市幸区社会福祉協議会  
川崎市幸区戸手本町 1-11-5 川崎市さいわい健康福祉プラザ内  
TEL:044-556-5500 FAX:044-556-5577 URL:http://www.saiwaiku-shakyo.jp/  
発行人 加藤 満治 編集人 市川 勝一 印刷所 野崎印刷紙器株式会社



## 目次

- 1. 令和4年度共同募金の中間報告
- 2. さいわい健康プラザからのお知らせ
- 3. 社協会員紹介  
ボランティアコーナーのロッカーを貸出します
- 4. いこいの家作品展
- 6.7. 令和4年度賛助会費のご報告
- 8. いこいの家 令和5年度教養講座のご案内  
グループ・団体活動助成のご案内  
看護大学へ食糧支援を行いました 寄附者報告

## 令和4年度共同募金の中間報告

皆様のあたたかいご協力、本当にありがとうございます！

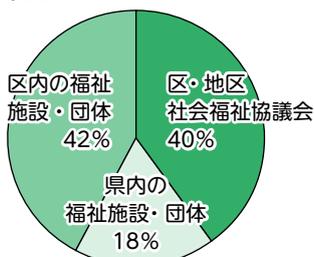
みなさまからお寄せいただいた募金は地域に還元されます！

区内の子どもや高齢者、障がいのある方を支えるための福祉施設や社会福祉協議会の事業費として活用させていただきます。赤い羽根共同募金は3月末まで受付けておりますので、引き続きご協力よろしくお願いたします。

赤い羽根共同募金 **12,635,057円**

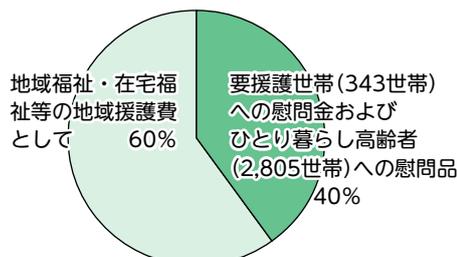
〈赤い羽根募金のつかいみち〉

令和5年度事業費として



年末たすけあい募金 **8,802,384円**

〈年末たすけあい募金のつかいみち〉



令和5年1月13日現在

### ●直近5ヶ年(平成30～令和4年度)の募金実績

平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度
25,870,014円	23,824,436円	21,204,911円	20,827,363円	21,437,441円

3月末まで赤い羽根共同募金の受付をしております。  
暮らしやすい地域づくりへご協力ください。



※上記額は赤い羽根共同募金と年末たすけあい募金の合計額です。令和4年度分は令和5年1月13日現在の実績です。

神奈川県共同募金会川崎市幸区支会

# さいわい健康プラザ (2階・老人福祉センター) からののお知らせ

さいわい健康福祉プラザは、川崎市在住・60歳以上の方が、団体活動、お風呂、囲碁、将棋など、さまざまな活動のためにご利用いただける施設です。

**利用時間** 月～土曜日 9:00～16:00 (日・祝・年末年始は休館 なお、敬老の日は利用できません)

**問合せ** 044-541-8000 ※ご利用に際しては、利用者登録が必要になります。(本人確認証明書必要)

## 令和5年度 前期講座ご案内 4月～

講座名・講師名	内 容	曜日	時間	回数	定員	教材費
リフレッシュ体操A 清水 泰平 先生	柔道整復師の先生が指導して下さいます。 ストレッチや筋力強化等、気持ちよく体を動かし、楽しみながら 体力作りを目指しましょう。	火	午後	6	40	無
リフレッシュ体操B 清水 泰平 先生	※リフレッシュ体操A…第2火曜日 リフレッシュ体操B…第4火曜日	火	午後	6	40	無
超ソフトエアロビ体操 初山 千鶴 先生	簡単・お手軽・楽しい…そんな初心者向けエアロビ体操です。ほんのり汗をかいて、脳トレにもなる、一石二鳥三鳥のマイペースでできる有酸素運動です。ストレッチや軽い筋トシなども組み合わせたクラスになります。	火	午前	6	20	無
はつらつ体操 青木 泰代 先生	無理をせず楽しく体操しましょう。 そして体力づくり・健康づくり・仲間づくりをしましょう。	月	午後	6	20	無
楽しくポッチャ さいわいスポーツセンター職員	ポッチャは障害がある無しにかかわらず誰でも楽しめるスポーツです。 ボールを投げて、転がして、みんなで楽しくポッチャをはじめましょう。	木	午後	6	18	無
知って得する健康講座 小島 巖 先生	老年症候群は、生活の質を低下させ、やがて要介護や死亡の原因になります。 この講座では、フレイル、サルコペニア、ロコモティブシンドロームについての解説を含め予防方法について、現場のプロである理学療法士が解説します。	水	午後	3	16	無
歴史を訪ねて 『東海道五十三次』 大林 正樹 先生	近所の鎌倉古道を歩いてみよう、川崎宿、中原街道、大山街道の一部を歩いてみようと思っただけのようご案内します。そのため宿場の施設、街道の様子、宿場やお城の特性など具体的な写真や古地図、浮世絵等々を駆使して説明いたします。(講座は座学形式です)	火	午後	6	16	無
宇治十帖を読む ～光源氏の物語のその後 中村 ひろ子 先生	光源氏が亡くなった後の物語を『宇治十帖』という。本講座ではなかなか取り上げられる事の少ない『宇治十帖』を一つずつ読み解きながら光源氏の物語、紫式部の生涯にも思いを馳せてみたい。	水	午後	10	20	有
書道入門 松山 あつ子 先生	習字入門講座は、書道(習字)の基礎知識をはじめ、書き方を分かりやすくお伝えしていきます。全くの初心者から経験者まで、誰もが楽しく書いていただける講座です。皆さんのご応募お待ちしております！	木	午前	10	12	有
はじめての陶芸 相澤 憲一 先生	1～1.5kgの陶芸粘土を使ってご自分使用の皿・湯呑等を4回の講座で製作し、5回目の講座で完成!! 皆様で楽しく鑑賞しましょう!!	水	午前	5	5	有
シニア向けスマホ講座 (iPhone) 藤井 靖子 先生	はじめてスマートフォンを使うシニアの方向けの講座です。 講座では、スマートフォンの持ち方、電源の入れ方や電話機能の使い方などの基本操作からEメールの使い方、便利なアプリケーションの使い方などを丁寧にお伝え致します。講師と一緒に操作しながら楽しく使ってみましょう。	月	午後	6	15	有
シニア向けスマホ講座 (Android) 藤井 靖子 先生	※iPhone 講座… 第2月曜日 Android 講座… 第4月曜日	月	午後	6	15	有

**【申込期間】 令和5年3月1日(水)～15日(水)  
9:00～16:00 (日曜日・祝日は休館)**

**【日程・費用】** 令和5年4月～令和5年9月 ※順次開講 詳細は老人福祉センターまでお問合せ下さい。

**【申込場所】** さいわい健康福祉プラザ 2階受付 (老人福祉センター)

**【申込方法】** 窓口にて直接ご本人がお申込みください。(電話・FAXでの申込不可)

「申込書(老人福祉センターで配布)」に必要事項を記入し提出してください。

63円の郵便はがき(結果通知用)をお持ちください。※裏面が無地のものに限る。

※次回は【後期講座】10月から開講予定です。詳細はプラザ便り8月号、市政だより8/1号、幸区の社会福祉9・10・11月号をご確認ください。

## 社協会員紹介

### すずらの家

すずらの家は開所から30年以上が経ちます。障がいのある利用者の方々が、働くことを通して積極的に生きていき、地域の人々と共に良い生活を考えていく場を提供していくことを目指し活動しています。入所に特に難しい要件はありませんが、主に身体障がい者手帳をお持ちの方で、軽作業（縫製作業）ができればと思います。一度見学にお越しいただきますようお願いいたします。

利用者の方々と作成している製品は、バスマットや様々な形のバッグ、巾着、ティッシュケース等多数あります。見かけた際はぜひお手にお取りください。

住所：幸区河原町1-2 ☎533-3232

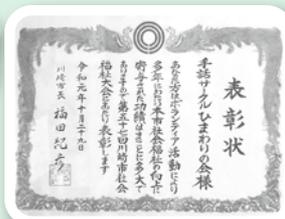


### 手話サークル・ひまわりの会

「ひまわりの会」では、手話の学習だけではなく聴覚障がい者の文化等も学び、地域のイベントへの参加やボランティア活動を通して地域の人達へ伝え理解してもらう様に努めて参りました。今年で発足18年目となり功績として令和元年、川崎市社会福祉大会にて市長賞を受賞しました。現在コロナ過で活動制限もありますが、引き続き手話学習及びボランティア活動に努めていく所存です。

活動日 毎週火曜日18:30~20:30

場所 福祉パルさいわい 1階ホール



問合せ 幸区社会福祉協議会 地域課 ☎556-5500

福祉パル  
1階

### ボランティアコーナーのロッカーを貸出します

ロッカーサイズ：高さ約40センチ×幅約40センチ×奥行約45センチ ※1年間無償（更新可）

**利用要件** 幸区社会福祉協議会の会員であって、区内でボランティアや当事者の活動等をしている団体・グループとなります。ご利用希望の方は、地域課までご連絡ください。

**申込締切** 令和5年3月4日（土） 申請書類は窓口にて配布しています。

詳しくはホームページをご覧ください▶



## いこいの家作品展を開催しました

2月1日～28日の1か月間、区内いこいの家で開催し、いこいの家や子ども文化センターの利用者の作品を展示しました。

### 南河原いこいの家 (南幸町 1-11/☎541-2137)



かわいいモビールがゆらゆら揺れてよりにぎやかに

### 御幸いこいの家 (紺屋町 33-1-2 階 / ☎522-1516)



いこいの家利用者へのプレゼントを子どもたちが作ってくれました

### 下平間いこいの家 (下平間 357-6/☎544-5737)



展示とともに、毎週ポッチャ体験を行いました

見どころ満載のイベントとなりました。  
ご協力、ご来場いただいたみなさま、  
ありがとうございました！



このほかにも、ホームページで  
様々な作品をご覧いただけます。



幸区社協非公認キャラクター  
はっぴい

## 古市場いこいの家 (古市場 1781-1/☎555-3765)



節分に合わせた作品や、きれいな押花が飾られていました

## 小倉いこいの家 (小倉 5-32-5/☎588-9707)



色とりどりの手芸作品が並びました

## 日吉いこいの家 (北加瀬 1-39-5/☎588-7505)



カラフルなバルーンアートが会場でお出迎え

# 令和4年度 賛助会費のご報告

賛助会員とは、社会福祉協議会が行う地域福祉活動に資金面でご支援いただく方々のことです。

賛助会費は、会員の方々に直接還元されるものではありませんが、地域の福祉活動を支える貴重な財源となっています。

地域で支え合うまちづくりのために、特色ある事業を推進していきます。

身近な地域貢献として、ぜひ賛助会にご加入くださいますようお願いいたします。

賛助会員の募集は例年7月より開始しますが、実際の募集時期は地区ごとに異なります。

## 令和4年度実績額

# 6,957,000円

## ご協力ありがとうございました

## ございました

地区社協	件数	金額 (円)
南河原	638	1,262,500
御幸東	786	1,231,000
河原町	342	592,000
御幸西	1,713	2,054,000
日吉第1	452	710,000
日吉第2	216	444,000
日吉第3	297	663,500

## 誰もが安心していきいきと暮らせる街づくりを目指して様々な活動を行っています



河原町地区社協「健康長寿まつり」



御幸西地区社協「味菜の会」



# いこいの家 令和5年度教養講座のご案内

	講座名	講師名	曜日	時間	募集人数
日吉いこいの家 ☎588-7505	体操教室 [健康キャラバン]	ファンズアスリートクラブ	第 2,4 火曜	13:30	15
	ゆるやか体操	津野 千尋 先生	第 1,3 火曜	10:00	12
	日吉楽しい工作の会	大内 正子 先生	第 1,3 木曜	10:00	12
小倉いこいの家 ☎588-9707	のびのび体操	津野 千尋 先生	第 2,4 月曜	13:00	15
下平間いこいの家 ☎544-5757	書道 (書友会)	千葉 守 先生	第 1,3 火曜	9:30	10
古市場いこいの家 ☎555-3765	古市場太極拳	助川 敏一 先生	第 2,4 金曜	10:00	10
御幸いこいの家 ☎522-1516	練功十八法 [健康づくり体操]	菅根 真理子 先生	第 2,4 木曜	10:30	15
	書道教室 (創作書道)	牧 浩美 先生	第 2,3 木曜	10:30	5
	あすなるスマホ初心者教室(6ヶ月)	三井 璋太郎 先生	第 1,3 金曜	13:30	6
南河原いこいの家 ☎541-2137	スマホ初心者教室(3ヶ月)	原 弘子 先生	第 1,3 水曜	10:00	6

市内在住の 60 歳以上の方が対象で、基本 1 年の講座です。  
お申込みは 2/25 ~ 3/18 まで、各いこいの家に直接お越しください。(抽選です)

## グループ・団体活動助成のご案内

区内で活動しているボランティアグループや当事者団体などの、自主的な福祉学習や活動に対し、その経費の一部を助成します。(財源は赤い羽根共同募金配分金です)

**助成対象** 幸区を活動地域とし、年間の予算が明らかな福祉のボランティアグループ及び当事者団体で、**幸区社会福祉協議会の会員**であり、かつ自主運営を行っているグループおよび団体。

**助成金の用途** 定例会・レクリエーション等事業費、学習機材の購入等事務費、会員外も対象として実施する講座や行事の開催費

**配布方法** 窓口にて申請書類を配布

**申請方法** 所定の申請書に必要事項を記入し、関係書類を添えて提出

**申込締切** 持参または郵送で、令和 5 年 **4 月 14 日 (金) 必着**

**問合せ** 幸区社会福祉協議会 地域課 ☎556-5500



申請方法など、詳しくはホームページをご覧ください。

**令和 4 年度 助成実績**▶ 認定 NPO くるみー来未/手話サークル幸の会/手話サークルひまわりの会/移送奉仕団体移送さいわい/傾聴ボランティアさいわい/手話サークル太陽の会/幸区食生活改善推進員連絡協議会/夢見ヶ崎プレーパークをつくる会/ちえままさろん/エーデル YS.Com /だれでもカフェ

## 看護大学へ食糧支援を行いました



令和 4 年 12 月 23 日に川崎市立看護大学で、学生を対象とした食糧支援を行いました。この事業は、コロナ禍でアルバイトが出来ず困っている、という学生の声を受けて始めたもので、学校へ出向いての支援は 2 回目になります。

当日は、地域の方々や企業などからの寄附により、たくさんの食料や日用品を用意することができ、約 70 名の学生にお渡しすることが出来ました。

## 寄附者報告

敬称略

令和 4 年 11 月 1 日 ~ 令和 5 年 1 月 31 日

### ■寄附金

さんばあ食堂、杉野丘子  
アールクワール・テクノロジーズ・プライベートリミテッド  
匿名

### ■寄託品

匿名 (ポッチャセット)